

議第136号

令和5年度 下呂市水道事業会計補正予算（第5号）

第1条 令和5年度下呂市水道事業会計の補正予算（第5号）は、次に定めるところによる。

第2条 令和5年度下呂市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

	(科目)	収 (既決予定額)	入 (補正予定額)	(計)
第1款	水道事業収益	903,360千円	1,374千円	904,734千円
第1項	営業収益	682,589千円	△ 43,610千円	638,979千円
第2項	営業外収益	220,771千円	44,984千円	265,755千円

	(科目)	支 (既決予定額)	出 (補正予定額)	(計)
第1款	水道事業費用	1,308,801千円	1,376千円	1,310,177千円
第1項	営業費用	1,222,855千円	1,376千円	1,224,231千円

第3条 予算第9条中「29,902千円」を「74,886千円」に改める。

令和5年12月20日提出

下呂市長 山内 登

令和5年度 下呂市水道事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出  
収 入

(単位:千円)

款	項	目	予 定 額	予 定 額	予 定 額	備 考
1. 水道事業収益			903,360	1,374	904,734	
	1. 営業収益		682,589	△ 43,610	638,979	
		1. 給水収益	681,717	△ 43,610	638,107	
	2. 営業外収益		220,771	44,984	265,755	
		4. 一般会計補助金	29,902	44,984	74,886	

支 出

(単位:千円)

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	備 考
1. 水道事業費用			1,308,801	1,376	1,310,177	
	1. 営業費用		1,222,855	1,376	1,224,231	
		3. 総 係 費	181,097	1,376	182,473	

令和5年度 下呂市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書  
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:千円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー:	
当年度純利益	△ 368,551
減価償却費	555,714
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	69
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 561
長期前受金戻入額	△ 189,083
受取利息及び受取配当金	△ 456
支払利息	41,546
資産減耗費	5,722
未収金の増減額 (△は増加)	△ 111,536
未払金の増減額 (△は減少)	88,033
小計	60,251
利息及び配当金の受取額	456
利息の支払額	△ 41,546
業務活動によるキャッシュ・フロー	19,161
II 投資活動によるキャッシュ・フロー:	
有形固定資産の取得による支出	△ 387,642
その他補助金等による収入	6,261
工事負担金の受入による収入	20,231
分担金の受入による収入	3,960
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 357,190
III 財務活動によるキャッシュ・フロー:	
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	220,700
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 344,227
他会計からの出資による収入	299,542
財務活動によるキャッシュ・フロー	176,015
IV 資金増加(減少)額	△ 162,014
V 資金期首残高	1,078,903
VI 資金期末残高	916,889

令和5年度 下呂市水道事業予定貸借対照表  
(令和6年3月31日)

単位：千円

	資	産	の	部		
1. 固定資産						
(1) 有形固定資産						
イ 土地				506,336		
ロ 建物	572,556					
減価償却累計額	△ 170,260			402,296		
ハ 構築物	11,795,826					
減価償却累計額	△ 3,888,463			7,907,363		
ニ 機械及び装置	2,529,369					
減価償却累計額	△ 1,436,669			1,092,700		
ホ 車両運搬具	6,312					
減価償却累計額	△ 5,373			939		
ヘ 工具器具及び備品	52,457					
減価償却累計額	△ 33,615			18,842		
ト 建設仮勘定				274,343		
有形固定資産合計					10,202,819	
(2) 無形固定資産						
イ 電話加入権				41		
無形固定資産合計					41	
固定資産合計						10,202,860
2. 流動資産						
(1) 現金預金						916,889
(2) 未収金						179,650
(3) 貸倒引当金						△ 2,249
(4) 貯蔵品						8,944
(5) その他流動資産						5,000
流動資産合計						1,108,234
資産合計						11,311,094



## 令和5年度 下呂市水道事業会計に関する注記表

### ● 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 定額法を採用している。 なお、主な資産の耐用年数は以下のとおり。	年数は以下のとおり。
建物	16～60年
構築物	5～60年
機械及び装置	6～20年
車両及び運搬具	4～5年
工具器具及び備品	5～15年

(2) 無形固定資産  
定額法を採用している。

2. 重要なリース取引の処理方法  
所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金  
・ 債権の貸し倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、破産更生債権等については個別に回収の可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上している。

(2) 退職給付引当金  
・ 岐阜県市町村職員退職手当組合に支払う負担金については、毎事業年度支払う一定の負担金（一般負担金）のみを公営企業が負担しており、積立金の不足等に依りて発生する。  
・ 追加的な費用負担（収支差額の調整のために支払う負担金、組合脱退時の清算金等を含む）をすべて一般会計が負担することとしているため、退職給付引当金は計上していない。

(3) 賞与引当金、法定福利費引当金  
・ 職員の期末手当・勤勉手当、及びそれらに係る共済費の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

4. 消費税等の会計処理  
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### ● 予定貸借対照表に関する注記

・ 貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は1,136,216千円である。

### ● セグメント情報に関する注記

1. 下呂市水道事業では、水道事業及び簡易水道事業を運営していることから、水道事業及び簡易水道事業の2つを報告セグメントとしている。  
・ 各報告セグメントの事業の内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
水道事業	簡易水道事業以外の地区において水道水を供給する業務
簡易水道事業	萩原、小坂、下呂（一部）、金山、馬瀬地区の各地域において水道水を供給する業務

2. 報告セグメントごとの営業収益等  
・ 当年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

	水道事業	簡易水道事業	合計
営業収益	237,778	343,194	580,972
営業費用	294,026	875,218	1,169,244
営業損益	△56,248	△532,024	△588,272
経常損益	△35,431	△333,120	△368,551
セグメント資産	3,344,975	7,966,119	11,311,094
セグメント負債	1,008,083	5,462,497	6,470,580
その他の項目			
他会計繰入金		165,644	165,644
減価償却費	128,713	427,001	555,714
固定資産増加額	59,309	322,612	381,921

(単位 千円)

### ● その他の注記

1. 賞与引当金の目的使用による取崩について  
・ 当事業年度において、夏季分の期末手当・勤勉手当及びそれに伴う法定福利費として6,390千円を支給するため、賞与引当金3,519千円、法定福利費引当金691千円を取り崩す。

令和5年度 下呂市水道事業予算実施計画明細書  
収益的収入及び支出

収 入		(単位:千円)						
款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	勘 定 科 目 説 明		
						節	金 額	附 記
1.	水 道 事 業 収 益		903,360 ( 61,970)	1,374 (△3,963)	904,734 ( 58,007)			
	1.	営 業 収 益	682,589 ( 61,970)	△ 43,610 (△3,963)	638,979 ( 58,007)			
		1. 給 水 収 益	681,717 ( 61,970)	△ 43,610 (△3,963)	638,107 ( 58,007)	水 道 料 金	△ 43,610	水道料金 △ 11,934 水道料金(簡易水道) △ 31,676 計 △ 43,610
	2.	営 業 外 収 益	220,771	44,984	265,755			
		4. 一 般 会 計 補 助 金	29,902	44,984	74,886	一 般 会 計 補 助 金	44,984	一般会計補助金(基準外) 44,984

( )内は仮受消費税

## 支 出

(単位:千円)

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	勘 定 科 目 説 明		
						節	金 額	附 記
1.	水 道 事 業 費 用		1,308,801 (54,858)	1,376 ( 123)	1,310,177 ( 54,981)			
	1.	営 業 費 用	1,222,855 ( 54,858)	1,376 ( 123)	1,224,231 (54,981)			
		3. 総 係 費	181,097 (11,346)	1,376 ( 123)	182,473 (11,469)	備 消 耗 品 費	65	備消耗品費 65
						通 信 運 搬 費	110	郵送料 110
						委 託 料	1,069	水道料金システム改修委託 1,069
						手 数 料	132	その他 132

( )内は仮払消費税